

1/26

ハンドボールのまち「氷見」でお出迎え！ 「くまモン」氷見高校ハンドボール部を訪問

11月30日から始まる「2019世界女子ハンドボール選手権大会およびラグビーワールドカップ2019」のPRのため、熊本県の営業部長兼しあわせ部長「くまモン」が、氷見高校を訪問し、ハンドボール部員らとふれあいました。

生徒らは、くまモンと一緒に「くまモン体操」を踊って体を動かした後、シュート練習を通じて交流を深め、楽しい時間を過ごしていました。最後にくまモンから「熊本でまってるモン」とメッセージが送られました。

2019世界女子ハンドボール選手権大会は11月30日から12月15日まで熊本県内5カ所の会場で熱戦が繰り広げられます。



1/31

あったか〜いひとときを コーヒーとチョコレート展

海浜植物園の大人気企画展「コーヒーとチョコレート展」が今年も開催されました。

この企画展では、コーヒーとチョコレートの原料となる「コーヒーノキ」と「カカオノキ」の展示や製品として私たちの手に届くまでの過程を紹介しています。



土・日を中心にコーヒーとチョコレートの試食・試飲体験の他に、コーヒー豆の焙煎体験教室やホットチョコレートドリンク作り体験教室などが開催され、多くの人で賑わいました。

また、市内の喫茶店「アップフェルバウム」の店主 坂下 貴洋さんが入れる本格コーヒーの試飲会も定期的に行われ、家でもできるおいしいコーヒーの入れ方なども教わりながら、来場者はプロの味を堪能していました。

※コーヒーとチョコレート展は3月3日(日)まで開催中！

体験教室など、詳しくは海浜植物園ホームページまたはフェイスブックをご覧ください。

2/3

文化財を火災から守ろう 文化財防火デー

博物館や図書館の職員、来館者、文化財審議会委員などが参加し、博物館で消防訓練が行われました。この訓練は、国宝法隆寺金堂壁画が焼損した1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動が展開されている一環として実施されたものです。

博物館研究室から出火した想定で行われ、職員による市指定有形文化財「応響雑記」の搬出訓練に続き、はしご車による救出訓練、消防分団員や消防署員による放水訓練を行いました。

「人命救助が最優先であるが、文化財を後世にしっかり伝えることも重要である」と鎌仲教育長が述べ、川崎消防長が講評を述べました。

その後、消火器訓練も行い、文化財を守る意識と防火意識を高めました。



2/4~9

音を楽しみ芸術にふれる

前田啓太パーカッションコンサート&アーティスト・イン・スクール

世界で活躍する打楽器演奏者 前田 啓太さんのパーカッションコンサートがいきいき元気館で開催されました。吉岡 理菜さん(打楽器奏者)とともに、木琴や鉄筋、ドラムセットを巧みに操り、安田 健太さん(ホルン奏者)との3人で織りなす音色は、来場者200人を魅了しました。安田さん作曲の氷見をイメージした曲も披露され、参加者は本格的な音楽の世界に引き込まれました。

また、2月4日から8日までは、子どもたちが芸術文化に触れる機会を創出する「アーティスト・イン・スクール」事業が速川小学校で開催されました。児童らは、休み時間に多彩な打楽器の音色を楽しんだ他、「ひみり山杉」を使用し、カホンという打楽器の制作を行い、最終日には演奏会を行いました。初日から、児童らが興味を持って取り組んでくれたという前田さん。1週間を通して「子どもたちの素直な心に感動した」と語ってくれました。



2/11

豊漁と海上安全を祈願

起舟祭

海の安全と豊漁を祈願する「起舟祭」が小杉地区のきくりひめかたいし菊理媛像石じんじや神社で執り行われ、地元の漁業関係者や自治会役員ら 19 人が大盃を囲んでお神酒を酌み交わしました。

これは、富山県や石川県の沿岸部の漁村の古くから見られるお祭りで、旧暦の 1 月 11 日にあたる 2 月 11 日に毎年行われています。

当日は、舟に大漁旗を飾り上げ、神社で祈願祭を行った後、約 10 リットルのお酒が入る朱塗りの大杯で参加者はお神酒のおさがりを頂き、1 年の水揚げと舟員の海上安全を祝いました。

